

季節が過ぎて、
僕は
キセキの意味を知る

ねらぐた

原作 / 眉村卓

講談社刊
青い鳥文庫所収

監督 / 中村亮介

制作 / サンライズ

脚本 / 内藤裕子、中村亮介、キヤラクターデザイン、絵作画監督 / 細居美恵子
美術監督 / 金子英俊、画面設計 / 清水健一、イメージ美術 / 吉田ヨシツギ
色彩設計 / 小針裕子、撮影監督 / 五十嵐慎一、CGディレクター / 菅友彦
特殊効果 / 谷口久志、編集 / 肥田文、音響監督 / 清水洋史、音楽 / 村井秀清

CAST 渡辺麻友 本城雄太郎 花澤香菜 小野大輔

主題歌 / 渡辺麻友 「サヨナラの橋」 オープニングテーマ / supercell 「銀色飛行船」

www.neragaku.com

@neragaku

©眉村卓・講談社・ねらぐた学園製作委員会 配給 / 松竹

11.10
[全国ロードショー]



いつまでも続くと信じていた時間。
ただ振り向いて欲しかった。
ただ手をつないでいて欲しかった。
あの日、学園に「彼」がやってくるまでは……
伝えたいという思いが、
まだ見ぬ未来に奇跡を起こす。

とき
季節が過ぎて、
僕らは
キセキの意味を知る――

ねらわれた学園

Introduction.

眉村卓の同名小説を、監督の中村亮介自ら脚本を執筆。（※内藤裕子との共著）時代を現代の中学校に置き換え、新しい解釈によるアニメ映画化が実現。制作はサンライズ第8スタジオが担当し、思春期の心象風景を淡くも鮮烈に描き出す話題作。キャストにはナツキ役にAKB48の渡辺麻友が劇場版アニメ映画で初主演声優を務める。ナツキの幼なじみで相手役となるケンジ役を本城雄太郎。ナツキ・ケンジが通う中学に「転校生」として現れる京極に小野大輔。ナツキ・ケンジの同級生のカホリ役に花澤香菜、と人気・実力ともに豪華なキャスティングが実現。

主題歌「サヨナラの橋」はナツキの声を演じる渡辺麻友が担当し、作品に彩りに加え、オープニングテーマ「銀色飛行船」はアニメファンにも定評の高いsupercellが担当。こちらも豪華な顔ぶれで本作を盛り上げる。

Story.

始業式の朝。古都鎌倉の中学に通う関ケンジを待っていたのは、ふたつの“出会い”だった。ひとつは、密かに好意を寄せていた、生徒会書記・春河カホリとの心弾ませる遭遇。彼女と朝の海で言葉交わせたケンジは有頂天に。そんなケンジを幼なじみでカホリの友人でもある涼浦ナツキは複雑な思いで見守る。そしてもうひとつの出会い、高台で桜の花びらを受けながら、まるで風を操るように立っていた少年との心ざわめかせる遭遇。その少年に何か不思議なものを感じるケンジ。そしてその少年との再会は思ったより早く訪れる。ケンジたちのクラスにやってきた、転校生・京極リョウイチ、彼こそがその少年だった。ケンジ、ナツキ、カホリがいるクラスに現れた京極は、次第にクラスに溶け込んでいながら、一方で何かクラスメートの持つ雰囲気と相容れないものを漂わせ

る。そしてそんな京極にひそかに惹かれ始めるカホリ。やがて学園では不思議な出来事が起こり始める。この不思議な出来事がケンジ、ナツキ、カホリだけではなく、生徒会の面々、担任の先生、ケンジの祖父である関耕児、そして不登校を続けていた山原ゆりこなど皆を巻き込んでいく。そしてその中で明らかになっていく、それぞれの心の想い。幼なじみでずっと一緒だったケンジとナツキの距離感も変わり始める。京極は果たして、何者なのか。そして学園では何が起ころうとしているのか。伝えたい、伝わらない、それぞれの様々な思いが、学園で起きる事件に奇跡を呼び起こす。純粹に人を想う心、伝えたいと願う気持ち、今と未来を繋いだ時、彼らに訪れた現実とは……。

CAST 渡辺麻友 本城雄太郎 花澤香菜 小野大輔
主題歌／渡辺麻友「サヨナラの橋」
オープニングテーマ／supercell「銀色飛行船」

原作／眉村卓 監修／中村亮介 制作／サンライズ
脚本／内藤裕子・中村亮介 キャラクターデザイン／総作画監督／細居美恵子 美術監督／金子英俊
画面設計／清水健一 イメージ美術／吉田ヨシツギ 色彩設計／小針裕子 撮影監督／五十嵐慎一
CGディレクター／菅友彦 特殊効果／谷口久美子 編集／肥田文 音響監督／清水洋史 音楽／村井秀清

www.neragaku.com @neragaku



11月10日 全国「ねらわれた」劇場公開!!

数量限定A3キャストサイン入りメタリックポスター付き
前売券好評発売中! 一般:1,500円(税込)